



佐藤クリスタル

国際交流員コーナー

CIR's Corner

2023年10月 - 第17号



皆さん、こんにちは！江別市国際交流員の佐藤クリスタルです。「国際交流員コーナー」とは、私が毎月作成する国際交流や多文化についての記事です。様々な興味深い国際的なテーマを紹介します。

今月のテーマ:ハロウィン 第2章

昨年の国際交流員コーナーでは、「ジャック・オー・ランタン」と「トリック・オア・トリート」というアメリカのハロウィン習慣を紹介しましたが、ハロウィンの楽しみ方はまだまだあるので、今年もアメリカのハロウィン習慣をもう少し紹介したいと思います。今回は、「ホラー映画」と「お化け屋敷」について紹介します。

ホラー映画

ハロウィンには、ホラー映画を見るアメリカ人が多いです。実は、私はホラー映画が苦手ですが、家族はホラー映画の大ファンで、子どもの時から母と兄と色々見ていました。

ハロウィンに見るホラー映画と言えば、「ハロウィン」でしょう。1978年に公開された映画で、とても人気があり、13本の映画に、小説やコミックもあります。主人公のマイケル・マイヤーズは子どもの時に姉を殺害した後、療養所に収容されていましたが、15年後に脱走し、ハロウィンの夜に町の人々を殺害するというストーリーです。



「ハロウィン」の主人公：マイケル・マイヤーズ

「13日の金曜日」もアメリカの大人気のホラー映画です。概要は、1957年13日の金曜日に、ジェイソン・ボーヒーズという少年がキャンプのスタッフの過失により湖で溺死したと考えられていました。数十年後、この湖は呪われていると噂され、一連の大量殺人がありました。12本の映画や小説があり、おもちゃなどの様々なジェイソングッズもあります。子どもの時に、友達の家でこの映画を見ました。あるシーンで、ジェイソンはお面を外しましたが、友達は怖くて泣いた一方、私はおかしくて笑ってしまったことがありました。ちなみに、欧米で13は不吉な数字だと思われていて、13日が金曜日になったら、特に不吉な日になるという迷信があります。今回は13日の金曜日があるので、気を付けましょうね。



「13日の金曜日」の主人公：ジェイソン・ボーヒーズ

ホラー映画にちなんだハロウィンコスチュームは毎年たくさん売られています。マイケル・マイヤーズとジェイソン・ボーヒーズに加え、「エルム町の悪夢」に出たフレディ・クルーガーや「ス



クリーム」に出たゴーストフェイスもアメリカで誰もが知っているホラー映画の登場人物で、毎年ハロウィンパーティーやトリック・オア・トリートの際、必ず何人か見られます。私もゴーストフェイスのコスチュームをしたことがありますが、お面が息苦しく、おすすめできません。



「エルム町の悪夢」のフレディ・クルーガー (左) と「スクリーム」のゴーストフェイス (右)

私はホラー映画が苦手と言いましたが、その理由は、怖いからというわけではありません。人気のホラー映画は、ストーリーがたいていばかばかしすぎて、笑ってしまいます。私はもっと深く、考えさせる内容の映画が好きです。ハロウィンの季節には、ホラー映画よりも、SF映画やスリラー映画を見ることが多いです。

ハロウィンを舞台にしたおすすめのスリラー映画は、「ドニー・ダーコ」です。主人公のドニー・ダーコは、幻覚が見え、精神的に不安定ですが、平凡な高校生活を送っています。10月2日に、フランクというグロテスクなウサギと出会い、「世界の終わりまであと28日と6時間と42分12秒しかない」と言われます。その時間は、ハロウィンの夜です。ハロウィンが近くなり、ドニーはフランクと会えば会うほど、奇妙なことが起きます。フランクは何者なのでしょう？ フランクの予言は本当なのでしょう？ ネタバレをしないので、是非見てみてください。



ドニー・ダーコ、彼女のグレッチェン、フランク

お化け屋敷

秋になると、アメリカのあちこちに「お化け屋敷」がオープンします。日本のお化け屋敷はたいてい幽霊についての怖い話をテーマにしていると思いますが、アメリカでは、人気のホラー映画に出るような殺人鬼やゾンビをテーマにすることが多いです。その他、病院、ピエロとサーカス、宇宙人などのテーマもあります。7歳の時に、「火星への飛行」という宇宙人がテーマのお化け屋敷に行きました。このお化け屋敷のせいか、今でも宇宙人についての映画が一番怖いと思っています。アメリカのお化け屋敷は、お客さんが通ると、隠れている役者がいきなり出て来て驚かせるという「ジャンプスケア」が怖いポイントです。



昔シアトルにあった「火星への飛行」というお化け屋敷

昨年、国際交流イベント「みんなおいでよ！2022年江別世界市民の集い」で欧米風のお化け屋敷を作りました。約100人のお客さんが来て、「怖かった！」と言っていました。今年もお化け屋敷を作る予定なので、本格的なアメリカのハロウィンを味わってみませんか？ ★ 昨年のお化け屋敷→



みんなおいでよ！2023年江別世界市民の集い
日時：10月15日（日）13:00～16:00
場所：野幌公民館
お化け屋敷の他、留学生によるステージ発表、世界各国の料理販売など、様々なイベントがあります！

写真：Wikimedia Commons、
江別市生涯学習課

お問合せ先
教育部 生涯学習課 国際交流員
北海道江別市高砂町24番地の6
Tel:011-381-1049 Fax:011-382-3434